募集対象【募集２】（2021年10月時点）　　　　　募集対象【募集３】（2021年10月時点）

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 区分 | 年次 |  | 区分 | 年次 |
| 博士後期課程 | 2年次在籍者 | 博士後期課程 | 3年次在籍者 |
| 医学博士課程 | 3年次在籍者 | 医学博士課程 | 4年次在籍者 |

|  |  |
| --- | --- |
| 申請分野【第１希望】 | 第１希望の申請分野にチェックを入れてください[ ] バイオサイエンス　[ ] 革新的学際　 [ ] 脱炭素・環境　[ ] グローカル推進 |
| 申請分野【第２希望】＊任意 | 第2希望の申請分野にチェックを入れてください[ ] バイオサイエンス　[ ] 革新的学際　 [ ] 脱炭素・環境　[ ] グローカル推進 |
| 申請分野【第３希望】＊任意 | 第3希望の申請分野にチェックを入れてください[ ] バイオサイエンス　[ ] 革新的学際　 [ ] 脱炭素・環境　[ ] グローカル推進 |
| 申請番号＊10桁(英字1桁＋数字9桁) | ※追加募集の場合は記入不要です |
| 入学年次 | 該当する入学年次にチェックを入れてください【募集２】博士後期課程　[ ] 2020年4月入学・進学者　 [ ] 2020年10月入学・進学者医学博士課程　[ ] 2019年4月入学・進学者　 [ ] 2019年10月入学・進学者（その他：　　　　　　　　　　　　　）【募集３】博士後期課程　[ ] 2019年4月入学・進学者　 [ ] 2019年10月入学・進学者医学博士課程　[ ] 2018年4月入学・進学者　 [ ] 2018年10月入学・進学者（その他：　　　　　　　　　　　　　） |
| 氏名 |  | 年齢 |  |
| 生年月日 |  |
| 所属 | 　　　　　研究科　　　　　　専攻 |
| 学生番号 |  |
| 在籍区分（2021年10月時点） | [ ] 在学　[ ] 休学　[ ] 留学（　　　　年　　　月）＜＝休学または留学を選択した場合は、復学予定年月を記入してください。 |
| 連絡先 | 携帯番号 |  |
| ﾒｰﾙｱﾄﾞﾚｽ |  |
| 卓越大学院プログラム博士リーディングプログラム,その他プログラム等の在籍状況（該当者のみ） | 現在、または過去に在籍した卓越大学院、リーディング、その他プログラムがある学生は該当箇所にチェックを入れてください。〇卓越プログラム　[ ] GTR　[ ] DII　[ ] CIBoG　[ ] TMI〇リーディングプログラム　[ ] ﾌﾛﾝﾃｨｱ宇宙　[ ] PhD登龍門　[ ] 実世界　[ ] ｳｪﾙﾋﾞｰｲﾝｸﾞ〇その他（　　　　　　　　　　　　　　　　　）プログラム名を記載してください。 |
| 奨学金等受給状況(2021年10月1日現在) | 下記の奨学金等は、[ ] 受給していない　[ ] 受給している(「受給している」場合は、申請ができません。）・日本学術振興会の特別研究員・国費外国人留学生制度・母国からの奨学金を受給・名古屋大学融合フロンティアフェローシップ・その他奨励金（当フェロー制度と併給できないもの） |
| 収入制限への該当(2021年10月1日現在) | 収入制限に、[ ] 該当しない　[ ] 該当する（「該当する」の場合は、申請ができません。）※所属する大学や企業等から、生活費相当額として十分な水準（240万円/年）で、給与・役員報酬等の安定的な収入を得ていると認められる学生は応募できません |

融合フロンティア次世代研究事業では、世界・日本が直面する様々な課題を解決するとともに、将来の知識基盤社会を先導する博士人材になっていただくことを目的にしています。自身の研究を発展させるために、異分野の人と協働することを予定している人は、その内容を入れて作成してください。すでに研究内容が確定し、遂行している場合は、残りの大学院時代に少しでも多くの異分野の人と接する機会を持つためにできることを検討し記載ください。なお、審査員は異分野の先生方もおられます。専門外の人でもわかるような内容、表現で記載ください。

|  |
| --- |
| 【研究題名】 |
| 【研究計画】（図表を含めてもよいので、わかりやすく記述してください。なお、本項目は**１頁**に収めてください。様式の変更・追加は不可(以下同様)）(1) 研究の位置づけ博士後期課程３年間（医学博士課程４年間）で取り組んでいる研究の位置づけについて、当該分野の状況や課題等の背景、並びに本研究計画の着想に至った経緯も含めて記入してください。(2) 研究目的・内容等　① 研究目的、研究方法、研究内容について。　② どのような計画で、どこまで明らかになっているのか、そして残りの期間で何を行おうとするのか。　③ 研究の特色・独創的な点（先行研究等との比較、本研究の完成時に予想されるインパクト等）にも触れてください。　④ 研究計画の期間中に異なる研究機関（外国の研究機関等を含む）において研究に従事する（あるいは従事した）ことがある場合は、具体的に記入してください。 |

|  |
| --- |
| 【目指す研究者像等】※各事項の字数制限はありませんが、全体で**１頁**に収めてください。融合フロンティア次世代研究事業では、世界・日本が直面する様々な課題を解決するとともに、将来の知識基盤社会を先導する博士人材になっていただくことを目的にしています。この目的に鑑み、(1)「目指す研究者像」と「博士号取得後のキャリアパス」(2) 「キャリアパス実現のため必要と考えている要素」と「実施した（あるいは実施予定をしている）活動や経験」を記入してください。特に、本事業では共同研究・融合研究をすることと、異分野の国内外の多くの人々との接点を持つことを推奨しています。それらに関係する具体的な活動があればそれらについても記載してください。 |